

### 3.3 Thunderbird

Thunderbird を使用している場合は、本章を確認します。

多要素認証が有効なユーザー アカウントを Thunderbird に登録して利用する場合、アプリケーション パスワードを使用する必要があります。

アプリケーション パスワードによる認証が発生するタイミングは以下の通りです。

- **Thunderbird 起動時 (IMAP/POP 認証)**

Thunderbird を起動した際、受信サーバー (IMAP/POP) との認証が都度必要になりますが、一度認証時に「パスワード マネージャーにこのパスワードを保存する。」にチェックを入れた場合、以後 Thunderbird 起動時に認証を求められることはなくなります。

- **Thunderbird を使用してのメール送信時 (SMTP 認証)**

メール送信する際、送信サーバー (SMTP) との認証が都度必要になりますが、一度認証時に「パスワード マネージャーにこのパスワードを保存する。」にチェックを入れた場合、以後メール送信時に認証を求められることはなくなります。

#### 3.3.1 Thunderbird を起動する

PC を立ち上げ、Thunderbird を起動します。

#### 3.3.2 Thunderbird で認証を行う

Thunderbird で認証を行う方法は以下の通りです。

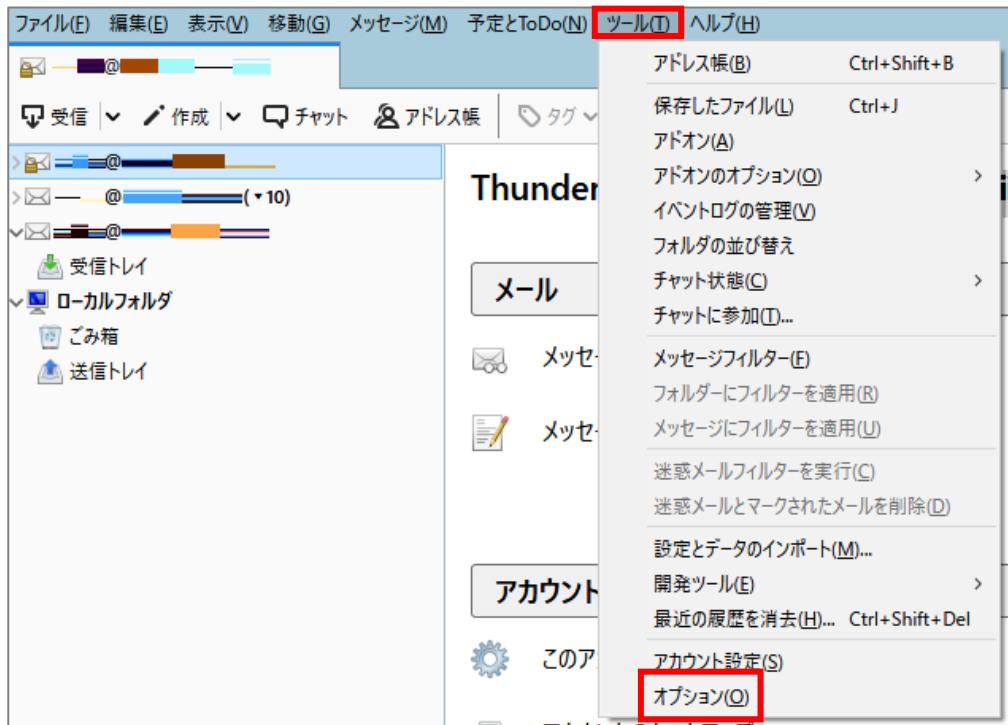
### 3.3.2.1 「保存されたログイン情報」を削除する

Thunderbird を使用する場合、アプリケーションパスワードで認証を行うために、Thunderbird から今まで使用していたパスワード情報を削除する必要があります。今まで使用していたパスワード情報を削除しなかった場合、学外から Thunderbird を使用することができなくなります。

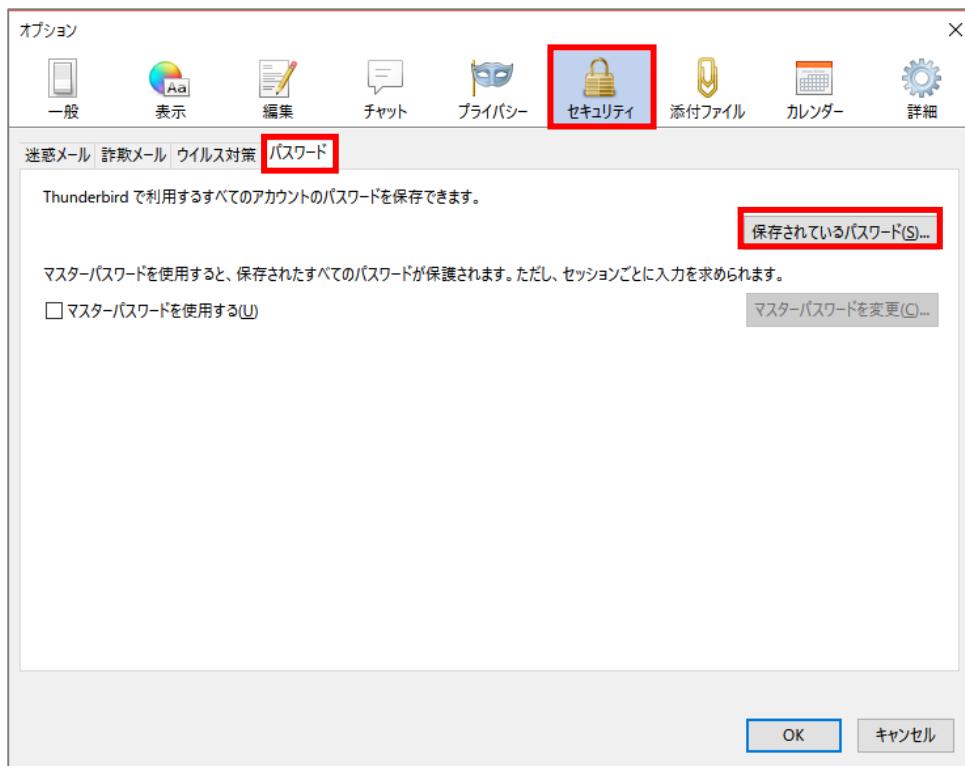
一度パスワード情報を削除した場合、以降アプリケーションパスワードを変更しない限り、パスワード情報を削除する必要はありません。

パスワード情報を削除する方法は以下の通りです。

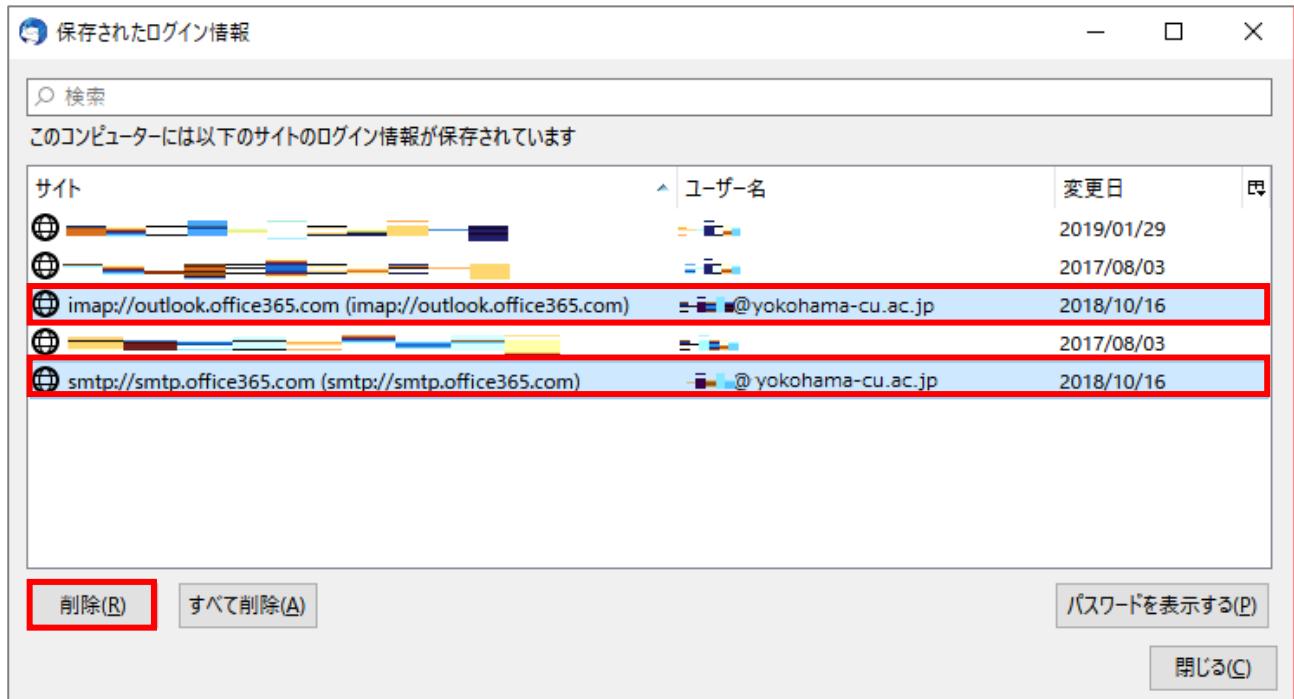
- ① 「ツール」をクリックし、表示されたメニューから「オプション」をクリックします。



- ② 「セキュリティ」をクリックし、表示されたタブから「パスワード」を選択、「保存されているパスワード」をクリックします。



- ③ 「サイト」欄に「imap://imap-mail.outlook.com(imap://imap-mail.outlook.com)」、「smtp://smtp-mail.outlook.com(smtp://smtp-mail.outlook.com)」、「pop://pop-mail.outlook.com(pop://pop-mail.outlook.com)」のいずれかが表示されます。表示されたものをすべて選択し、「ユーザー名」が本学のメールアドレスであることを確認します。他に選択されているものがないことを確認し、「削除」をクリックします。



- ④ Thunderbird を再起動します。

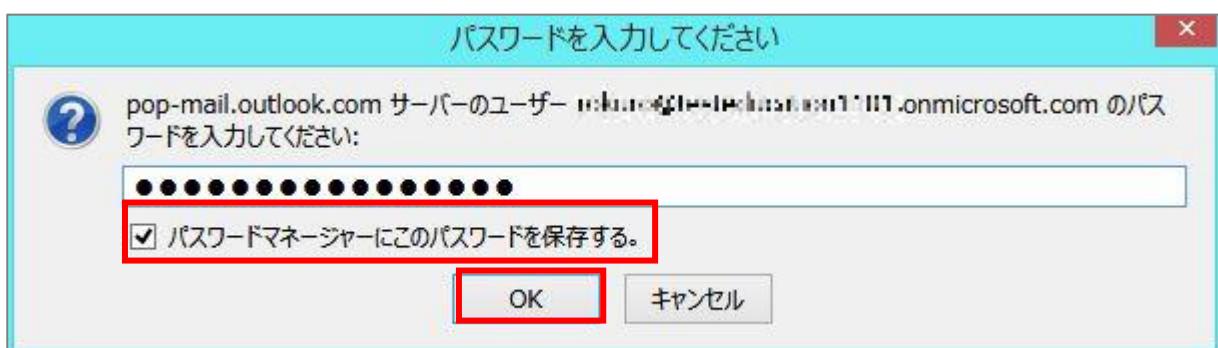
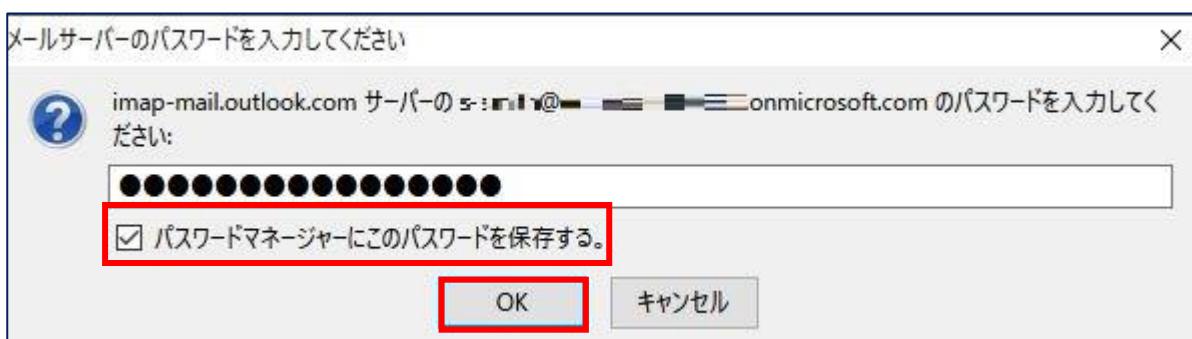
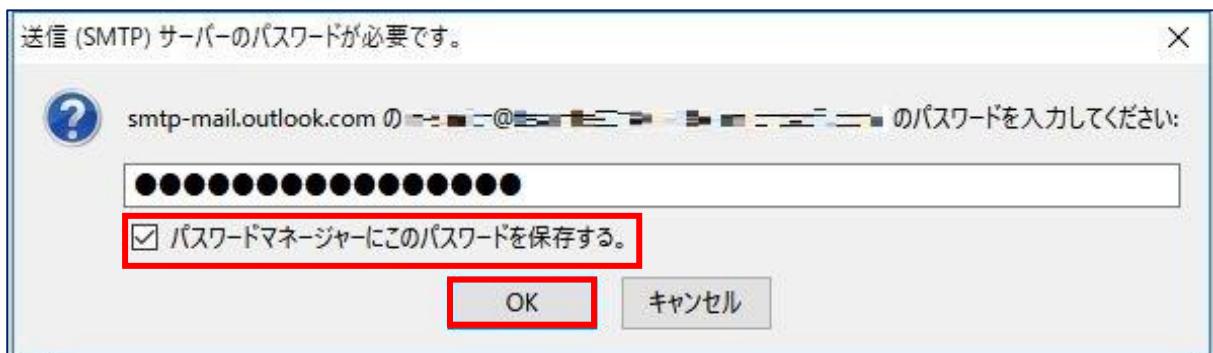
### 3.3.2.2 アプリケーションパスワードを入力する

アプリケーションパスワードによる認証が発生したときの設定方法は以下の通りです。

- ① Thunderbird でメールを送信または受信をした後、以下のいずれかの認証ダイアログが表示されたら、「新しいパスワードを入力」をクリックします。表示されない場合は②の手順に進みます。



- ② 以下のいずれかの認証ダイアログが表示されたら、入力フォームに「2.1 多要素認証方法を選択する」で取得したアプリケーションパスワードを入力します。「パスワードマネージャーにこのパスワードを保存する。」の左側のチェックボックスにチェックを入れ、「OK」をクリックします。



- ※ アプリケーションパスワードを入力して認証されたことが確認できた後は、第3者に漏洩することを防ぐため、アプリケーションパスワードのメモ等は必ず削除してください。

### 3.3.3 Thunderbird からメールを確認する

正常に認証が完了すると、自動でメールが受信され、通常通りメールを確認することができます。